

第54回全日本美容技術選手権大会 岡山県代表選手選考会 競技要綱

【花嫁化粧着付競技の部】(ボディ使用)

☆ 日 時 令和8年8月10日(月)
選手受付 9:00~9:30

☆ 会 場 岡山県理容美容専門学校 北館1階
(岡山市北区大元2丁目6番5号)

☆ 全競技に関する注意事項

- ①出場者は受付を済ませ、必ず9時30分までに選手控室にて待機すること。
- ②出場取消しについては、特別な事情がない限り、1週間前までに組合事務所(Tel 086-222-3221)へ連絡のこと。
- ③上履き(屋内用シューズ)を各自持参のこと。

(1) 出場資格 有資格者

(2) 競技時間 ○長襦袢着付までの作業 . . . 20分
○大振袖着付、帯結びの作業 . . . 20分

(3) 競技内容 ~ 花嫁お色直し大振袖(おはしより)着付 ~
通常、披露宴でのお色直しとして用いられるもの。

(4) 競技方法 競技は、「ボディ修正、長襦袢着付」までの作業と「大振袖着付、帯結び」の作業に分けて行う。
長襦袢着付までの作業は監視委員立会いの下に控室等で行い、「大振袖着付、帯結び」の作業は会場で行う。
長襦袢及び大振袖の衿とじは、事前に済ませて来るものとする。(長襦袢の衿芯は自由とし、三河芯に半衿をつけたもの、その他、特別に考案・加工されたものも可)

(5) 禁止事項

- ①帯に形付けをしたり、帯結びの過程につながる過度のたたみ方をしておくことは認めない。(抱え帯を含む)
- ②帯や着物などに糸印をつけておくことは認めない。
- ③着物及び長襦袢のふり合わせは、とじてあってはならない。
- ④帯あげは縫ってあってはならない。
- ⑤極端に完成されたボディ補整用具の使用は認めない。
- ⑥ボディ補整のパットやタオルはとじ付けてあってはならない。
- ⑦おはしより芯の使用は認めない。
- ⑧袖の錘用の板紙等の使用は認めない。
- ⑨ものさし類の使用は認めない。
- ⑩競技終了後、選手はボディに一切触れてはならない。

(6) 制限事項

- ① 選手の服装は、競技に相応しいものとし、上衣は白いもの、下は黒または濃紺のスカートまたはスラックスとする。
- ② 帯結びの型については、立て矢系の「相生」とする。
- ③ 帯あげは、入りの字型とする。
- ④ 帯じめは、中心で結ぶこと。
- ⑤ 前身頃の衽の縫目と「おはしより」の縫目はそろえること。
- ⑥ 長襦袢及び大振袖の衿とじは、事前に済ませて来るものとする。(長襦袢の衿芯は自由とし、三河芯に半衿をつけたもの、その他、特別に考案・加工されたものも可)

(7) 衣裳持込みに際しての禁止事項

- 大振袖
 - ① 身幅にアールをつけて胴部を絞った仕立ては認めない。
 - ② 比翼（裾）は、つけてある所から、裾ふきまで一切表布にとじてあってはならない。
 - ③ 立て袂の比翼は、胴裏につけてある所から衽つけで表布にとじてあってはならない。
 - ④ 芯を入れるなどの加工をしてはならない。
 - ⑤ 袖付にあて布があってはならない。
- 長襦袢
 - ① 衿は白無地とする。
 - ② 上下セパレートのもの認めない。
 - ③ 巡礼衿は認めない。
 - ④ 後衿の力布は、あってはならない。(衿抜き用の細ひもは可)
- 帯と抱え帯
 - ① 特定のひだの折り癖が強くつけられているものは認めない。
- 着付小物
 - ① 肌着・裾よけ帯枕は特別に考案・加工された、特殊な型式のものは認めない。
 - ② コーリンベルトの使用は認めない。

※競技用具は、大会当日の朝、競技前に点検を行う。

(8) その他の注意事項

- ① 帯結びに使用するひもは、腰ひも又は何重のゴム仮ひもでもよい。
- ② 立矢の帯の中に芯を使用してもよい。(ただし、大振袖着付・帯結びの作業時間内(20分)で行うこと。)
- ③ ボディに肌着を着せておくこと。
- ④ ボディの脚の長さを65cm～75cmとする。(百日草ボディ参考)
- ⑤ 足袋で審査を行う。事前に足袋はコットンなどを入れて形を整えてボディの台の上付けておくこと。
- ⑥ アイロンは使用できない。
- ⑦ 控室に電源の設備はない。
- ⑧ 会場へボディ搬入後、競技前にチェック時間を設ける。
- ⑨ 競技終了後、選手は直ちに用具その他のものを持って退場しなければならない。
- ⑩ 審査中のボディのポーズは図のとおりとする。扇子はボディの為、持たせません。〔資料図参照〕

(9) 競技用具の準備 (選手が準備するもの)

- (a) ① 大振袖 (事前に衿とじを済ませたもの) ② 丸帯 ③ 草履 ④ 長襦袢 (事前に衿とじを済ませたもの。衿芯は自由とし、三河芯に半衿をつけたもの、その他、特別に考案・加工されたものも可) ⑤ 五点セット (帯じめ、帯あげ、抱え帯、扇子、はこせこ) ⑥ 着付用ボディ ⑦ 衣装敷 (並判) ⑧ 舞台競技用衣裳箱 (氏名は裏に記入)
- (b) 小物付属品「足袋、肌襦袢、裾よけ又はワンピース型肌着、腰ひも、仮ひも、伊達巻き(2本)、ボディ補整用具(綿花、タオル、さらし又はガーゼ類)、帯枕、帯板、クリップ」
- (c) 裁縫用具一式

(10) 審 査 技術性・調和性などを総合して審査を行う。



【お問い合わせ先】

岡山県美容生活衛生同業組合

TEL: 086-222-3221

FAX: 086-223-7455

E-mail: info@ba-okayama.or.jp

競技に関するご不明な点やご質問がございましたら上記までお問い合わせください。